

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使うてほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>《情報の利用 目的及び利用 方法》</p>	<p>●研究の名称 レミマゾラムとプロポフォールの相互作用に関する後ろ向き 観察研究</p> <p>●研究の対象 2020年8月～2023年11月に当院で脊椎手術を受けら れた方</p> <p>●研究の目的 全身麻酔には吸入麻酔薬と静脈麻酔薬があります。脊椎の手 術では静脈麻酔薬を使用することが多いですが、単剤で使用 することもあれば複数種類を併用することもあります。 近年ではレミマゾラムという新しい静脈麻酔薬が使用される ことが多くなりましたが、従来使用することの多かったプロ ポフォールという薬剤を併用することで、薬剤の必要量が減 少する可能性があります。本研究の目的はこれまでに手術を 受けられた方の電子カルテ記録を調査して、プロポフォール 単剤あるいはレミマゾラム単剤で全身麻酔をかけるよりも、 これらの薬剤を併用した方が薬剤必要量が少ないか検証しま す。</p> <p>●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2026年3月まで</p> <p>●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ情報を提供しません。</p>
<p>《利用し、又 は提供する情 報の項目》</p>	<p>●研究に使用する情報 年齢、性別、既往歴、合併症、服薬歴、身長、体重、手術中に かかった時間・使用した薬剤 等</p>
<p>《利用する者 の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 浜松医科大学 鈴木祐二</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>《外国にある者に対する情報の提供》</p>	<p>本研究では他施設への情報の提供はありません</p>
<p>《情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>浜松医科大学 集中治療部 鈴木祐二</p>
<p>《情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>あなたの情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>《問い合わせ先》</p>	<p>〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： 集中治療部</p> <p>担当者： 鈴木祐二</p> <p>TEL： 053-435-2738</p> <p>E-mail： suzukiy@hama-med.ac.jp</p>